

# 3R食品容器推進プロジェクト



## ■ 3R食品容器推進プロジェクトとは

ものを大切にし、何度も繰り返し使う循環型社会の構築が急がれています。

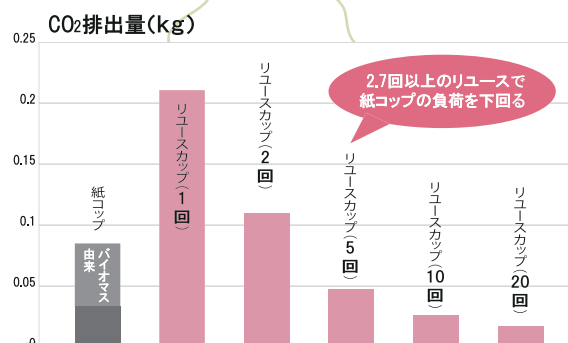
リデュース、リユース、リサイクルの3Rは、そのための具体的な取り組みを表したものです。暮らしの中に3Rが広がれば、**ごみの減量や二酸化炭素の削減**にもつながります。

3R食品容器推進プロジェクトは、イベント、お祭りなどで**環境に配慮した食品容器**を使用することにより、低炭素、循環型のイベントを提案している企業と公益法人によるプロジェクトです。3R食品容器の最適な組み合わせを選定し、**環境負荷の少ないイベントを楽しんでもらうことが目的**です。

## ■ 3R食品容器の環境負荷低減効果

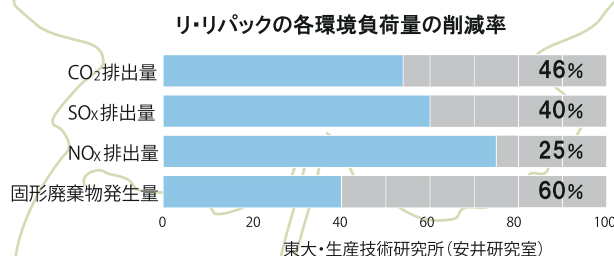
### 使い捨て紙コップ ➡ リユースカップ

サッカー場にリユースカップを導入した場合、使い捨ての紙コップに比べ、1試合当たりの廃棄物量、CO<sub>2</sub>排出量、水消費量、エネルギー消費量のいずれも削減が可能です。



### 使い捨てのトレイ ➡ リ・リパック

使い終わったリ・リパックを60%回収し、リサイクルした場合、エネルギー消費量、CO<sub>2</sub>排出量、廃棄物発生量などが削減できます。

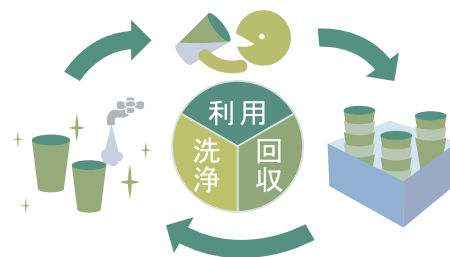


## ■ 3 R 食品容器の使用例

### リユースカップ、リユース食器

何度も洗って再使用できます。使い捨ての紙コップやプラスチック容器の代わりに使用します。ポリプロピレン製で約 50 ～ 100 回程度再使用が可能です。どんぶり、お皿、小鉢などのリユース食器もあります。

**使用例：**山梨中銀スタジアム（甲府）  
日産スタジアム（横浜）  
東北電力ビッグスワン（新潟）



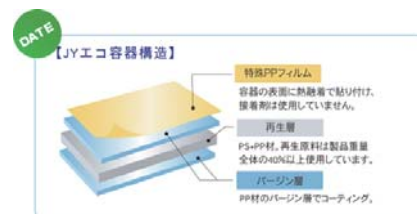
### リ・リパック容器

節水とリサイクルの簡便性をコンセプトに開発された容器で、表面のフィルムをはがすだけで汚れの少ないリサイクル材が確保できます。

再生原料（ペレット）を 40% 以上含むことから、エコマークを取得しており、バージン原料の使用の抑制につながります。再生原料は福祉施設で製造していますので、障がい者の雇用創出にも貢献しています。

食品トレー、どんぶりなどに使われています。

**使用例：**新潟大学、山形大学、東京大学、慶應義塾大学等の学園祭など  
市川臨海競技場、日本一の芋煮会フェスティバルなど



### エコ弁当容器®

再生紙を使用した紙ボックスとリ・リパック容器による中仕切りのセットになったエコマーク認定の弁当容器です。

**使用例：**世界陸上大阪 2007、全国植樹祭、全国高等学校総合体育大会、国民体育大会等





## バガスモールド容器

サトウキビの搾りカス「バガス」を原料にした、環境にやさしい紙容器です。

「バガス」は、ワラに次ぐ高い生産性を持つと言われる持続可能な原料で、この容器はバガスを 96% 使用し、生分解性と CO<sub>2</sub> 排出削減効果もあります。

○2009 年度グッドデザイン・サステナブルデザイン  
賞受賞



## エコウッド容器

成長の早い木と言われる「ファルカタ材」を原料にし、レンジでの耐熱性にも配慮した容器です。

「エコウッド容器」は早生木材の使用により、資源の枯渇を招かないサステナビリティ (※1) の高い製品です。生分解性があり、CO<sub>2</sub> 削減効果もあります。



## バイオプラスチック

とうもろこしなどの生物資源（バイオマス）から作られたプラスチック製品です。使用後は適切な処理により分解させることが可能です。

植物由来容器なので、CO<sub>2</sub> 排出抑制となるカーボンニュートラル (※2) で、「脱石油」を目指した商品です。



## 用語説明

### (※1) サステナビリティ・・・

人間活動、特に文明の利器を用いた活動が、将来にわたって持続できるかどうかを表す概念のこと。

### (※2) カーボンニュートラル・・・

何かを生産したり、活動を行った際に、排出される CO<sub>2</sub> と吸収される CO<sub>2</sub> が同じ量であるという概念のこと。

## ■ 参加企業・団体の一覧

<事務局>

### 財団法人 地球・人間環境フォーラム

さまざまなイベントで導入が進むリユースカップ・リユース食器の利用に関する調査をはじめ、3Rの情報収集・発信を行っています。リユース食器の普及促進に取り組むリユース食器ネットワークの事務局を担当しています。

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-43-16 成田ビル 3 階  
TEL:03-3813-9735 / FAX:03-3813-9737  
Mail:amano@gef.or.jp / URL:www.gef.or.jp / <担当:天野 路子>

### 株式会社 台和

日本で初めて国産のリユースカップを開発後、改良を重ね、リユース食器ネットワーク公認の「理想的なリユースカップ」を開発。洗浄と輸送効率を良くし、環境負荷の少ない製品の開発に取り組んでいます。お年寄りや体の不自由な方へのやさしさと使いやすさを考えたバリアフリー商品も扱っています。

〒110-8531 東京都台東区上野5-6-10  
TEL:03-3834-4118 / FAX:03-5688-3136  
Mail:sk-nishio@daiwa-grp.co.jp / URL:www.daiwa-grp.co.jp <担当:西尾 誓子>

### 株式会社 ヨコタ東北

「ソーシャルファーム」として、地方自治体、社会福祉施設と連携して障害者の自立支援のために新たな仕事の場を創設しています。回収した食品トレーをプラスチック食品容器のベレット(再生原料)にするリサイクル事業(福祉工場)を全国に立ち上げ、食品トレー、弁当容器、どんぶり、豆腐容器、納豆容等を製造しています。

〒996-0053 山形県新庄市大字福田字福田山711-139  
TEL:0233-29-3611 / FAX:0233-29-3612  
Mail:minnmi.3@ceres.ocn.ne.jp / URL:www.yokota-co.co.jp / <担当:柴田 いずみ>

### 株式会社 ジェフ

福祉工場からつくられたベレット(再生原料)を使用したエコ弁当容器®の販売とともに、環境と福祉の調和ある発展を理念とし、地方自治体が主催する国民体育大会、全国高校総体、全国植樹祭、全国レクリエーション大会等のイベントにエコ弁当容器®の使用を通してごみの削減とリサイクルの重要性を訴えています。

〒179-0076 東京都練馬区土支田3-33-15  
TEL:03-5933-0305 / FAX:03-5933-0256  
Mail:jefhiro@biscuit.ocn.ne.jp / URL: http://jef-ecoben.com/index.html <担当:森 俊夫>

### 株式会社 シンギ

地球温暖化防止に積極的に取り組んでいます。二酸化炭素削減のために、環境にやさしい容器の企画、販売や、チャレンジ 25 キャンペーンへの参加、本社社屋にグリーンカーテンを設置するなど、今後も企業として社会的責任を果たしていきます。

〒730-0826 広島県広島市中区南吉島2-1-24  
TEL:082-241-5713 / FAX:082-246-4357  
Mail:info@shingi.co.jp / URL: www.shingi.co.jp / <担当:臼井 舞>

### 水野産業 株式会社

中国東北部において、10年以上にわたり植林実践活動を実施し、地球温暖化防止に貢献しています。1999年より合計92.1万本の植樹と、のべ350名の植林ボランティアを派遣しました。

〒113-8512 東京都文京区湯島3-1-3  
TEL:03-3836-3001 / FAX:03-3836-9035  
Mail:t.ootani@mizunosangyo.co.jp / URL: www.mizunosangyo.co.jp <担当:大谷 拓臣>



Daiwa

